広報ほうじょう

町の人口
（昭和54年11月31日現在）

		前月比較
男	3,911	(+15)
女	4,148	(+7)
計	8,059	(+22)
世帯数	2,407	(+13)

町民の皆さん
明けましておめでとうございます
輝かしい新年を迎え
ご健康とご多幸を
心から祈ります

方城町長
中島義章

消防演習

萩ケ原町営住宅で行う

火災予防週間にちなんで、昨年十一月二十九日、方城町伊方萩ケ原の町営住宅で消防演習を行いました。高層建築物が年々増加しているが、その火災に対処するため行われたもので、シュノーケル車化学車など車両十二台、約七〇人が参加しました。

火災は五階建ての同住宅三階でプロパンガスが爆発して燃えあがったとの想定で行われ、シュノーケル車を使って負傷者や、屋上に避難した人たちの救出訓練、放水訓練が行われました。近所の主婦や町立保育所の園児たち約百人は、初めて見るシュノーケル車の活躍を目前にして、目をみはり、あらためて火災予防を誓いあった。

一月のこよみ

1日　元旦
6日　小寒
7日　七草、健康の日
8日　学校始業
11日　鏡開き
15日　成人の日
　　年賀はがき抽せん会
20日　家庭の日
21日　大寒

初春を迎えて

町議会議長　山口忠市

昭和55年を迎えるにあたりまして、町議会を代表し町民の皆様に謹んで初春のお喜びを申し述べます。

明けましておめでとうございます。顧みますと、昨年も後を振り返る余裕すらない位、住民福祉につらなる施策が多岐に亘って山積し、それらの解決にあたっては常に衆智を注いで参りましたが、必ずしも皆様方のご期待に添い得なかった面については、深くお詫びをいたします。ともあれ80年代を迎え既に模索の時代は過ぎ去った、との認識のもとで町民の皆様と共に勇気と英断をもって施策の実現に対処しなければならないと思います。その最たるものは、多年の懸案である鉱害復旧事業の促進ですが、これは何と申しましても皆様方の一致団結した力と和があってこそ更に達成が早められると確信します。次は老朽化した伊方小学校々舎の新築計画ですが、予算のやりくり面もあるようで、2ケ年継続事業で実施すべく12月定例議会で伊方小学校々舎建設が議会議決されました。早期完成を期すべく議会活動を進めながら児童が新しい校舎で一日も早く勉強が出来るよう念願するものであります。

更には方城町・赤池町による公立下田川病院の建設ですが、町民医療の確保は一刻もゆるがせには出来ません。病院の建設には財政的には勿論のこと、その他の面でも多種多様な難問題が集中し、これらを一つ一つ解決するにはある程度の時間も要しますが、町民医療最優先を旗印に誠心誠意努力すれば必ずや近い将来、その悲願に到達するものと信じています。その他町財政問題、住宅、福祉、同和問題等々なに一つもゆるがせには出来ませんが、以上重要な諸問題を年頭にあたりまして町民の皆様へ問題提起し、町執行部と緊密な連けいを保ちながら目的の達成に邁進するならば、その努力の結晶としての美しい花が咲き、明るい方城町としての素晴しい実が結ばれて、21世紀への一つの夢の懸け橋にもなるものと念じながら、町民の皆様方のご多幸をお祈りし、新年のご挨拶といたします。

第三回方城町民剣道大会

四十五人が汗を流す

昭和五十四年十二月二日、方城町民体育館で、第三回方城町民剣道大会を開催、四十五人の選手が出場、練習で流した汗の結晶を実らすべき奮戦……。

剣道は、とくに（その他の武道を含む）心身を鍛えるのに適したスポーツであり、小学生より壮年まで方城町において幅広い年令層で剣道人口が年々増加しているということは誠に喜ばしい現象だ。

成績は次のとおりです

小学生(A)
第一位　箕田　匡宏
第二位　赤熊　さおり
第三位　三宅　秀範

小学生(B)
第一位　香月　謙治
第二位　原田　享
第三位　太田　正治

中学生(男)
第一位　今井　義一(初)
第二位　関岡　純孝(初)
第三位　勝木　浩一(初)

中学生(女)
第一位　池永　道代(初)
第二位　光井　郁子
第三位　大石　智子

高校生
第一位　桑野　尚弘(初)
第二位　田丸　直利(初)
第三位　為平　隆司(初)

一般無段者
第一位　石谷　敏行
第二位　大庭　秀隆
第三位　浦田　秀義

青年有段者
第一位　林　志津雄(3)
第二位　高木彦太郎(4)
第三位　中山　正和(3)

壮年有段者
第一位　田島　靖　(4)
第二位　勝木　一郎(3)
第三位　石谷　猛(3)

※（）は段位を示す

川柳

前村　瓜生　茂治

おはことは
懐メロだけの忘年会

唄が出て
踊りが出れば宴終り

むだ使い
羨しがるボーナス日

新年も師走もどこぞ
独り居の老い

省エネは
暖冬祈る初詣で

お互いの人権を尊重し、差別のない町づくりを

三菱方城炭坑

炭坑爆発から65年目

犠牲者のめい福祈る

大正三年十二月十五日、三菱方城炭坑坑内爆発事故発生後、今年は六十五年目にあたるがこの爆発事故犠牲者の冥福を祈って方城町では次のような行事が行われた。

爆発時刻の九時四〇分、方城町役場のサイレンを合図に、町民全体の人々が仕事の手を休め一分間の黙とう、町役場では定例議会開催中であったが、審議を一時中断、町長ほか議員、および役場職員全員は黙とうして犠牲者のめい福を祈った。

福円寺にて追悼法要

午前十時から十一時まで福円寺において追悼法要が、また、午前十一時三〇分から、通称名山ノ神に建てられている方城炭坑罹災者招魂之碑の前にて回顧式が行われ犠牲者の遺族など約百人が参列、焼香して冥福を祈った。参列者は当時のなまなましい記憶をよみがえらせ悲しみを新たにしていた。

この日、この爆発事故を四年の歳月をかけ追い続け資料を収集し一冊の本（方城大非常、十二月発刊）にまとめた、ルポライターの織井青吾さんに方城町より感謝状が贈呈された。

方城炭坑罹災者招魂之碑の前にて

この原稿を執筆中、大牟田市在住の池畑重富さん、井上文雄さんから一通のハガキが学童厚生会あてに届きましたので紹介しましょう。

……

前略、先日の三菱方城炭坑炭じんガス爆発追悼法要に参加させていただき、大変貴重な勉強をさせてもらい、心からお礼申し上げます。大牟田でさえ新しい三池大災害の事実が風化されようとしている時、方城の町民全体として自分達の今の生活の基盤があの一、〇〇〇名以上にものぼる労働者の生命の犠牲にあることに目をそむけずまた、歴史を正しく知ろうとしている努力が積みあげられている事に、本当いってびっくりしました。織井さんは、方城は私の学びの宝庫だ、そして多くの仲間がいると聞かされていました。ご親切にしていただいてありがとうございました。皆さんによろしく、簡単ですがお礼とします。

……

両氏は人々の脳裏からすでに忘れ去られようとしている十数年前三池炭坑の爆発事故に遭遇した経験があるが、方城炭坑事故の遺族ではない。関連性のあるこの種の事故の犠牲者のめい福を祈るため遠方の大牟田より、午前三時に起床し、わざわざかけつけたのです。

町長から織井さんに感謝状贈呈

お礼状

「方城大非常著者」織井青吾

明けましておめでとうございます。今年もどうかよい年でありますようお祈りしています。

方城町の皆様、昨年のわたしは「方城大非常」という本を書きあげる事ができました。考えてみれば足掛五年にわたる仕事でありましたが、この間、ほんとうに快よいお力添えをいただきまして心からあつくお礼申しあげます。皆様方のご協力がなければ、この本は決してできなかったでしょう。

わたしはあの方城非常で亡くなられた多くの方の霊、さらには方城町民である皆様方にかわって書かせていただいたものと思っております。

ご存知の方もあろうかと思いますが、わたしは命日の十二月十五日、山の神の側にある慰霊塔の前で町から感謝状をいただきました。

その時わたし当然ごあいさつを申しあげるべきでした。でもどうしても声にならなかったのです。いまなお人体化石として地底にねむりつづけている非常の犠牲者たちは、いったいどうしているのでしょう。

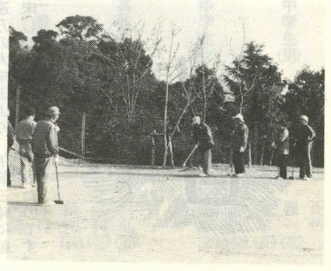
当日、あの慰霊塔の前には、三菱礦業のすばらしい、花束が供えられてありました。彼等も参列していました。ですが、そんなものが、ほんとうの意味で供養といえるでしょうか。あの非常は、いったい誰がおこしたのでしょう。そういった責任を明らかにすることなく、なにをしようと、それは全く意味のないことです。町民の皆様はもちろん、わたしもそれを決して忘れてはならないのです。

方城町では、これからも十二月十五日の黙祷が永久につづけられてゆくわけですが、わたしは生きている限り、ずっとお参りさせていただきます。道で、もしわたしを見かけたら気軽に声をかけて下さい。今後とも、何卒よろしくお導き下さいますよう、皆様ほんとうにありがとうございました。

方城町ゲートボール場完成

この度、方城町中央公園の一角にゲートボール場完成。昨年11月に田川郡社会教育振興協議会体育協会主催により第一回高令者ゲートボール大会が当町民グランドにて於いて開催され、郡内七ケ町村約三百人が参加し楽しい一日を過しました。優勝川崎町、二位金田町、方城チームも奮闘しましたが、おしくも上位入賞は出来ませんでしたが、これを機会に町民の皆様の健康と体力の向上に努め融和と親睦を深めることを目的とし、ゲートボール専用コートを計画設置しております。どなたでもご利用下さるようお願いします。

なお詳細については、方城町中央公民館へお問い合せ下さい。



方城句会だより

十二月二日毎年恒例の闇汁俳句会を八幡町の西山ひさし宅で開催。飯塚・田川・赤池・糸田・採銅所から俳人二十数名が参集、闇汁の大鍋を囲みにぎやかに楽しい俳句会でありました。当日の白石天留翁先生の入選作は次のとおりです。

第一回目

（天）手話の娘のはずむ眼ざし
　　息白し
（田川市　蔵本　春ノ女）
（地）枯萩を焚くそれだけの庭
　　焚火
（直方市　林　加寿美）
（人）待たさるることの限度の掛
　　を乞う
（採銅所　古田　葉子）

第二回目　季題「闇汁」

闇汁の闇とはすぐに馴れるもの
（採銅所　大森　羽青）
闇汁の遠慮心の箸うごく
（採銅所　江藤　多留）
闇汁のよそほひ呉れしもの不安
（糸田　高橋　しげを）
こわごわと杓運びをり闇の汁
（方城町　田沖　水棹）
闇汁といふ大鍋を前にして
（採銅所　古田　俊二）
闇汁の何もわからぬこと楽し
（田川市　蔵本　聖子）

方城句会行事

どんど焼　一月二十日（日）午后五時　八幡神社境内

どんど焼とは

小正月の火祭行事の一つで古くなった注連飾りや、松飾りを粗末にならぬように集めて焼く行事で、この煙に乗ってお正月様は帰られると言われている。この殺伐たる世に夢があって面白いではないか、またこの火で餅やスルメなどを焼いてたべると無病息災に大いに効果があるといわれています。

※当日、注連飾りや、松飾りを持参下されば一緒に「どんど焼き」しますのでどなたでも結構ですので、処分をお望みの方はご持参下さい。

田川税務署だより

所得税の納税は、便利な預金口座からの、振替納税を利用しましょう

所得税第三期分の振替納税は、振替用の納付書を、申告書に添えて税務署へ提出された方に限り、振替えの手続きをさせていただくことにきりましたからご協力ください。

納税証明書の発行について

ご承知のとおり二月、三月は所得税の確定申告等で税務署の事務がふくそうし、納税証明書の即日交付が困難となり、翌日以降再度ご出署をお願いするなどご迷惑をおかけすることが予想されますので、なるべく二月中旬までか、または四月以降に申請されますよう特にご協力をお願いします。

所得税の還付を受けるための申告はお早目に

昭和五四年分の所得税の確定申告の期間は、昭和五五年二月十六日から三月十五日までです。

しかし、税金の還付を受けるための申告は一月からでも受付けています。源泉徴収された税金や予定納付した税金が納め過ぎになっている人は、早く申告すれば税金の還付も早く受けられます。三月になりますと確定申告事務のため非常に事務が多忙となり、税金をお返しするのにかなり日数がかかることが予想されますので、なるべく早く提出していただくようお願いします。

◎確定申告をすれば税金がもどる人

一、雑損控除
　災害や盗難、横領にあって住宅や家財に損害を受けた場合に、その損害額（受取った保険金額は除かれます）が所得金額の十パーセントを超えているときは、超過額が所得金額から控除されます。

二、医療費控除
　本人や家族が医療費を支払った場合（受取った給付金等は除算します）所得の五パーセントか五万円のどちらか低い方の金額を超えているときは、その超えている部分の金額が最高二〇〇万円まで控除されます。

三、住宅取得控除
　床面積が一六五平方メートル以下の住宅を新築したり、新築した住宅を購入し新築又は購入後六ケ月以内に入居し引続き居住しているときは、居住から三年間、各年分の所得税の額から最高三万円が控除されます。また、この控除を受ける住宅を民間の金融機関などからのローン（償還期間一〇年以上のもの）により取得したときには、年間償還金に応じて更に最高三万円の控除が受けられます。なお住宅取得控除は最初の年に確定申告すれば、二年目三年目は年末調整で控除が受けられます。（償還金による控除は五三年からです）

四、年の中途で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった人

五、特定の寄付金を支出して寄付金控除が受けられる人

六、原稿料や利子、配当などの収入が多くなく源泉徴収税額が納め過ぎとなる人

◎確定申告書に添付しなければならない書類

確定申告をするとき、申告書に添付したり提示することになっている書類があります。一般的には次のとおりですからあらかじめ用意しておいてください。

なお、確定申告のことでおわかりにならないことがありましたら田川税務署（電話④〜〇四三〇番）へ気軽におたずねください。

一、雑損控除
　被害を受けた住宅、家財等の損害の明細書

二、医療費控除
　支払った医療費の領収証

三、住宅取得控除
　建築確認通知書・登記簿謄本・住民票の各写し・償還金のある場合は証明書

四、中途退職者
　源泉徴収票

優勝は後谷子ども会

第19回子ども会駅伝大会、21チームが参加

第19回子供会駅伝大会が、去る11月25日行われました。必勝を期して参加した21チーム。

午前10時、方城町民グランドをいっせいにスタート、方城町内10区間、約13キロの行程を熱戦が展開する。（約一ケ月前から走り込んだ自分の走るコースであるが）他チームの選手の走行ペースに巻き込まれ、自分の走行ペースを忘れオーバーペースとなる。バトンタッチ寸前には体力の消耗が激しく、かえってタイムがかかりすぎたり、また腹痛を起こしたりする。さまざまなドラマがあった。

最終区間、後谷、久六子ども会の壮絶なトップ争い。ゴール前50メーターでは仲良く二人並んで走行、最後の力をふりしぼって、後谷子供会がわずか3秒の差で優勝の栄を手中に収めました。

なお今年は田川〜直方線バイパス方城区間開通のためコースを一部変更しました。

成績は次のとおりです。

順位	地区名	タイム
1位	後谷	45分55秒
2位	久六	45〃58〃
3位	犬星	46〃21〃
4位	見六	46〃34〃
5位	新門	46〃34.5〃
6位	浄万寺	47〃25〃
7位	鶴ケ丘	47〃33〃
8位	上弁城	47〃36〃
9位	山の手	48〃30〃
10位	野添	48〃53〃
11位	西古門	49〃02〃
12位	迫	49〃05〃
13位	八幡町	49〃28〃
14位	宝珠	49〃40〃
15位	丸山	49〃46〃
16位	東古門	49〃55〃
17位	松原	50〃04〃
18位	東区	50〃31〃
19位	中古門	50〃36〃
20位	古門団地	50〃38〃
21位	前村	52〃35〃

昭和五十五年度

中日友好「福岡県青年の船」一般団員の募集！

昭和55年度「福岡県青年の船」の一般団員を次のとおり募集しますので、乗船して自己研修及び中日友好を通じて見聞を広めたい方は次の要領で応募して下さい。くわしくは中央公民館までお問合せ下さい。

一、資格

①日本の国籍を有し、満20才以上26才未満の未婚の男女

②昭和55年1月1日現在県内に一年以上居住し、なおひきつづき居住しようとするもの

③将来、職場、青少年団体及び地域において活発な活動の期待できるもの

④協調性に富み、主催者の計画に従って規律ある旅行及び団体生活が出来ると共に心身強健な者

一、申込先

方城町中央公民館

一、申込期間

55年1月7日～55年1月31日

スリップ事故防止

タイヤの摩耗限度を設定

―溝の深さ―乗用車は1.6ミリ以上

運輸省では、摩耗タイヤによるスリップ事故を防止するために、「タイヤの摩耗限度」を設定し、昭和五十四年十二月一日から実施しています。

一般道路を走る場合のタイヤの種類別摩耗限度―溝の深さの限度―は別表の通りです。

タイヤの摩耗限度（一般道路）

タイヤの種類	溝深さの限度
乗用車用タイヤ 軽トラック用タイヤ 小型トラック用タイヤ トラック及びバス用タイヤ	一・六ミリ
二輪自動車用タイヤ	〇・八ミリ

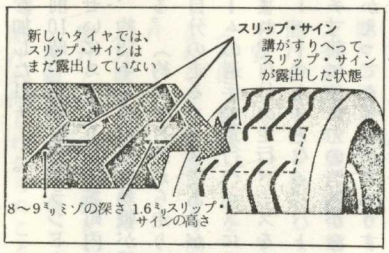
タイヤの交換時期はスリップ・サインで判断を！

タイヤには、それぞれ〝これ以上すり減ると危険ですよ〟という摩耗限度を知らせるスリップ・サインがついています。

このスリップ・サインは、溝の中のところどころに設けられている〝突起物〟で、この部分までタイヤが摩耗すると部分的に溝がなくなり、タイヤ交換の時期を知らせるわけです。

ちなみに、乗用車の新品タイヤの八～九ミリの溝が一・六ミリになるのは、走行距離が三万五千～四万キロが一つの目安です。

〝ツルツルタイヤ〟
制動距離は新品タイヤの3割増！



年末年始の

交通安全県民運動

期間　昭和54年12月11日（火）～昭和55年1月10日（木）

1　青少年の暴走運転の防止

・学校、地域、職域で「暴走族追放宣言」など交通安全活動を積極的に行う。

・暴走行為を「しない、させない、見に行かない」の三ない運動を徹底する。

2　歩行者及び自転車利用者の交通事故防止

歩行者は―

・「愛の一声」で子供やおとしよりを守る。

・車のすぐ前や、すぐ後を横断しない。

・遠まわりでも横断歩道、歩道橋などを利用する。

・横断するときは、信号や周囲の安全を確かめてから渡る。

3　飲酒運転の追放

・家庭では「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない……飲ませない」を家族ぐるみで実行する。

香典返し

ありがとうございました。次の方々から方城町長寿会に高額な香典返しを受けましたので、長寿会の運営に有意義につかわせていただきます。

方城町長寿会連合会長　荒川　豊八

（犬星）　宮原　正明様
（犬星）　白石　亘様
（前村）　安部　芳枝様
（見六）　長尾マス子様
（犬星）　萩尾オリエ様
（犬星）　桑野万寿生様
（広谷）　松村常千代様

広報ほうじょう（113号）
昭和五十五年一月一日発行
発行　方城町役場
編集　企画室
印刷　協和印刷